

「余り者伝説」 作詞 任 泰峰／作曲 櫻本 敦只

ある日親父の言うことにやあ
次男のお前は余り者
田畑家は兄が継ぐ

地の果て津軽の そのまた北に
広い地べたが どこまでも続く
寒さを堪えて 荒れ地を起こしやあ
起こした分だけ お前のものよ

やれやー こらーやーあー どっこいどっこいどっこいどっこいしょ
やれやー こらーやーあー どっこいどっこいどっこいどっこいしょ
やれやー こらーやーあー どっこいどっこいどっこいどっこいしょ
やれやー こらーやーあー こーこは天国蝦夷ヶ島

ある日カカさんの言うことにやあ
女の未来は器量で決まる
シコメ
醜女のお前は売れ残る

海を渡った蝦夷ヶ島に 行けば
若い男が 湧いて溢れる場所がある
顔の悪さは 両目をつぶり
ひと声掛けたら お前のものよ

やれやー こらーやーあー どっこいどっこいどっこいどっこいしょ
やれやー こらーやーあー どっこいどっこいどっこいどっこいしょ
やれやー こらーやーあー どっこいどっこいどっこいどっこいしょ
やれやー こらーやーあー こーこは天国蝦夷ヶ島